無料の書き込みシート

お正月に、親に聞いておきたい10のこと

家族が集まるお正月は、昔の話を聞くいちばんの機会です。
印刷して、こたつやテーブルで囲みながら、親に聞いて書き込んでみてください。

① おじいさん・おばあさん（4人）のお名前と、生まれた年

戸籍をさかのぼる、いちばん最初の手がかりになります。字がわかれば、漢字も書き留めてください。

② 4人それぞれが、生まれ育った町や村

今とは違う昔の地名でも大丈夫です。家があった土地を探す手がかりになります。

③ 実家の「本籍地」

本籍地は、今の住所と違うことがよくあります。どの役所に戸籍を請求するかが、ここで決まります。

④ お墓と、お付き合いのあるお寺の場所

墓石やお寺の記録に、戸籍より古いご先祖様の名前が残っていることがあります。

⑤ わが家の家紋

着物・お墓・仏壇などに入っていることがあります。写真を撮っておくと確実です。

⑥ 家に伝わる言い伝えや、昔話

「もとは〇〇から来た家らしい」といった話は、調べる方向を決める大きなヒントになります。

⑦ ご先祖様は、どんな仕事をしていたか

仕事は戸籍に書かれていません。だからこそ、覚えている方に聞いておきたいことです。

⑧ 名前の由来と、家で受け継がれている字

代々同じ字を使う家もあります。家系図ができたとき、つながりが見えてきます。

⑨ 古い写真・手紙・アルバムがある場所

一緒に見ながら、写っている人の名前と、いつごろの写真かを書き添えてください。

⑩ 子どものころの、いちばん楽しかった思い出

最後は、親ご自身の話を。家族の物語の一冊の、いちばん大切な一ページになります。

わかる範囲で、家族の図を書いてみましょう

父方の祖父	父方の祖母	母方の祖父	母方の祖母

父	母

わたし

わからない項目は、空けたままで大丈夫です。「わからない」ことも、調べる手がかりになります。